

トヨタグループ3社、統合の主要条件を基本合意

- 関東自動車工業・セントラル自動車・トヨタ自動車東北で統合基本契約を締結 -

関東自動車工業(株)(以下、関東自動車 社長：服部哲夫)とセントラル自動車(株)(以下、セントラル社長：葛原徹)、トヨタ自動車東北(株)(以下、トヨタ東北 社長：杉山正美) (以下、3社)は、統合新会社の発足(2012年7月予定)に向け統合基本契約を締結した。

今回の統合基本契約の内容は、本年7月より統合に向けた協議を行い、主要条件の方向性につき基本合意した。今後、これらの主要条件を基本とした協議を重ね、正式な合併契約を締結したうえで、3社の株主総会の承認を経て、統合新会社を発足させる。

1) 基本合意した統合の主要条件

- | | |
|------------|--|
| (1) 商号(社名) | トヨタ自動車東日本株式会社(英文名：TOYOTA MOTOR EAST JAPAN, INC.) |
| (2) 代表者 | 取締役社長 白根 武史 |
| (3) 本店所在地 | 宮城県黒川郡大衡村 |
| (4) 合併形態 | 関東自動車を存続会社とし、セントラルとトヨタ東北を吸収合併 |
| (5) 合併期日 | 2012年7月1日 |
| (6) 資本金 | 68.5億円 |

2) 統合までの日程

- | | |
|--------------|-----------------------------|
| ・2011年12月14日 | 統合基本契約 締結(本日締結済) |
| ・2012年 1月 1日 | トヨタ自動車(株)による関東自動車完全子会社化(予定) |
| ・2012年 4月 | 合併契約 締結(予定) |
| ・2012年 6月 | 合併契約承認株主総会(予定) |
| ・2012年 7月 1日 | 統合新会社発足(予定) |

3) 統合新会社の目指す姿

今回発足させる統合新会社は、東北の地に根付き、地域と一体となったモノづくりを続け、地域の一員として愛される企業市民になりたいと考えている。

そのために、3社の現場力と革新技术力など、これまで積み上げてきた強みを活かし、魅力あるコンパクト車をつくっていくことで、コンパクト車づくりの実力を磨いていく。

さらに、日本で鍛えられた技を世界に展開し、グローバルのコンパクト車づくりに参画していくことで、トヨタグループのグローバルな成長に貢献していく。

なお、統合新会社の目指す「世界 NO.1 の魅力あるコンパクト車の提供」を実現する為に、当面の重点施策として以下3点に取り組む。

(1) **コンパクト車づくり基盤構築**

- ・コンパクト車でも収益を出せる経営体制
 - …モノづくりの基本の徹底、リーンで堅実な経営
- ・コンパクト車づくりの実力強化
 - …技術力の強化、モノづくりの実力向上

(2) **地域と一体となったモノづくり**

- ・東北現調化センターの新設（2012年1月）
 - …地域企業と一体となった域内調達強化
- ・技術センター東北の体制強化
 - …産・学・官の連携強化による新技術・新部品の開発推進

(3) **中長期を見据えた人づくり**

- ・トヨタ東日本学園の設立（2013年4月）
 - …モノづくり人材育成を通じ中長期的に地域振興にも貢献
（地域企業からも人材受け入れ予定）

以上

（お問い合わせ先）

企業・部署名	連絡先
関東自動車工業(株) 総務・渉外部 庶務・広報室	055-996-2180
セントラル自動車(株) 総務部 渉外・広報室	022-765-6369
トヨタ自動車東北(株) 経営管理部 人事・総務課	022-345-6717
トヨタ自動車(株) 広報部 (東京)	03-3817-9111～6
(名古屋)	052-552-0603～8